

委員会報告

2010～2011年度

No.1

第 4 回

委員会名	緊急対策支援委員会
委員長名	L 高橋 芳久

開催日時	2010年 10 月 7 日 木曜日 17時 00分 ～ 18時 00分		
開催場所	キャビネット事務局会議室		
出席者	河合地区ガバナー	大石第1副地区ガバナー	阿久津第2副地区ガバナー
	○ L 高橋 芳久 委員長	○ L 上野 滋朗 副委員長	L 副委員長
	○ L 井上 一二三 副委員長	L 委員	L 委員
	× L 五十嵐 隆 委員	L 委員	L 委員
	○ L 古川 浩成 委員	L 委員	L 委員
	○ L 秋山 勉 委員	L 委員	L 委員
	○ L 酒井 三雄 委員	L 委員	L 委員
	○ L 森 鉄雄 委員	L 委員	L 委員
	○ L 岡 博文 委員	L 委員	L 委員
	○ L 大澤 力 委員	○ L 副幹事 赤尾 嘉晃	
	× L 坂本 潤之輔 委員		
	出席オブザーバー		
次第	司会・進行 L 高橋 芳久 委員長		
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
議題	審議経過事項の概要		
	1	案件	
		1) 緊急災害支援への対応の件	
		2) 上級救命技能認定証取得の件	
	2	委員長挨拶	
		今期の当委員会の重点諮問事項は、上記案件2項とする。	
		◎第2回キャビネット会議提出案件とし、上記2件を提示する。	
		◎奉仕活動基金の募集、歌謡ボランティアについて、委員の意見を伺いたい。	
		委員長より、赤尾Lに、上記2件について、具体的内容の発表を求められ、赤尾Lより、委員長の意図するところの説明があり、次頁内容を話された。	
次回開催日時場所	2010年 11 月 12 日 木曜日 17時 00分 ～ 18時 00分		
	”向島きよし”		

作成者

L 井上 一二三

議 題	審議経過事項の概要
3	赤尾L
	1) 緊急災害支援への対応
	330-A地区に発生した、災害に対して、瞬時対応してゆくための仕組みとして、
	(仮称)災害支援会議をキャビネット三役、当委員会を主体とする、協議の基に、
	具体的方法を決め、330-A地区から複合地区を含め、全国にインターネットを通じ、
	配信する。
	この場合、浄財は、330-A地区ライオン全員から、ウィーサーブの精神に基づき、
	支援を頂く旨、ガバナー名にて発信し、即実行とする。
	この為の行動の主役は、当委員会が演ずる。
	2) 上級救命技能認定証取得の件
	現状、約50名程の既得メンバーを3倍に増員するために、各リジョン毎、
	25～30名取得して頂くべく、受講依頼を、ガバナー名にて発信し、1月、2月、3月を
	救命技能取得月間と定め、各消防署の協力を仰ぎ、リジョンに属する各消防署の
	協力の基に実行する。
	特に、若手メンバーの積極的参加を呼びかける。
	尚、既得者も、練習を兼ね、再受講の機会をつくる。
4	委員長
	上級救命技能認定証取得の件は、消防署を訪ね、説明を受けた。
	消防署側は、大いに協力して呉れるとのこと。
	リジョン単位で、25名から30名、受講してもらえれば、クラブ単位であれば、
	1～2名であろう。
	従って、キャビネットにおいて、鋭意推進してもらえよう、根回しして欲しい。
5	赤尾L
	快く諒解。
6	委員
	全員、上級受講となると、受講料は個人負担となるが、各クラブの判断で
	補助するか否か、検討の必要がありますね。
7	委員
	1月、2月、3月を、救命技能取得月間とすれば、その準備を急ぐこととなりますね。

議 題	審議経過事項の概要
8 委員	各消防署の講座実施日時に合わせて、スケジュールを作り、リジョン単位に、情報を流し、実施すべきでしょう。
9 委員長	11月の委員会で、実行スケジュールについて協議したい。
10 赤尾L	社会・障害者福祉委員会、指導力・若年育成委員会にも提案して、特に若手の受講者を増すよう、計るべきですね。
11 委員長	<p>この委員会の事業の一つが確立できた。鋭意に進めてゆきましょう。</p> <p>緊急災害支援について、浄財の確保の方法として、歌手の長山洋子さんを招き、江戸川総合文化センターの1500人ホールで、イベントを開き、浄財を作る方法もあり、検討したが、プロダクションのビジネス支援となってしまうので、とりあえず白紙に戻している。</p> <p>別の方法で、浄財確保を計りたいが、如何でしょうか。</p>
12 委員	<p>浄財作りの企画ではなく、災害時の緊急支援の具体的方法についての仕組みを成文化することが、必要ではないでしょうか。</p> <p>◎全委員賛同し、この方向に進むこととなる。</p> <p>従って、委員長提案による、奉仕活動基金募集の件は、中止となる。</p>
13 委員	<p>緊急時の臨時招集は、各委員の携帯電話では如何ですか。</p> <p>◎委員長諒解し、委員長から発信することに決まる。</p>
14 委員長	<p>当委員会の事業内容が、ほぼ確定し、実行に移す段階に入りました。</p> <p>連絡を密にしながら行動し、かつ、懇親を深めることも計りたい。</p> <p>本日も、-3℃のビールにて打ち上げしたい。</p> <p>◎全委員快諾し、委員会を終了した。</p>